



News Letter No.15

2025/7/15

目次

1. 開催報告:2025年第2回イブニングセミナー	1
2. AI・データサイエンスセンター オンライン・レクチャー 沖電気工業株式会社 藤枝大様	1
3. エヌビディア合同会社と学術連携協定を締結しました	2
4. 3大学(関西・中央・法政)共催 データサイエンス・アイデアコンテスト2025(協賛 マイナビ)	2
5. 開催報告:社会人向け講座「いまさら聞けない?統計学の基礎の基礎」	3
6. 開催報告:2025年第3回イブニングセミナー	3
7. NVIDIA から実務家講師を招聘(AI・データサイエンス総合)	4
8. アクセンチュアとマイナビから実務家講師を招聘(AI・データサイエンス総合)	4
9. IDS 飯尾ゼミ生が 2025 年度春季 HCD 研究発表会にて口頭発表を行いました	5
10. KDDI 総合研究所から実務家講師を招聘(AI・データサイエンス総合)	5
11. 開催報告:2025年第4回イブニングセミナー	6
12. 開催報告:paiza ランクチャレンジ2025 キックオフセミナー	6
13. パネルトークイベント「最前線のデータサイエンティストが語るリアルなお仕事(2025) ～君だけの未来をデザインする～」開催	7
14. 中央大学商学部と沖縄国際大学産業情報学部が合同ゼミ開催	7
15. ワークショップ「Ideation Factory」開催	8
16. 所員	8

1.開催報告:2025年第2回イブニングセミナー

2025年3月5日(水)に後楽園キャンパス 産学官連携・社会共創フロア(3号館14階)にて、難波英嗣 理工学部・教授が「大規模言語モデルを活用した自然言語処理の最前線」―特許・論文からの技術シーズ抽出とSNSからの市場ニーズ探索 ―というテーマで、会場とオンライン参加者(合わせて約200名)に向けて講演を行いました。



難波英嗣 理工学部教授

講演では、内閣府が設立予定の安全安心に関するシンクタンク機能育成事業において活用可能なデータ分析手法の提案を目指す取り組みが紹介されました。特許や論文の分析結果ではなく膨大なデータを効率的に分析する手法の開発が目的であることが語られ具体例を基に分析手法についても説明がありました。

参加者からは、「最前線の情報を分かりやすく説明いただき、有益な時間だった」「研究者の工夫や専門的な知見を学べて勉強になった」「初心者でも理解しやすい内容でありがたかった」「次回も登壇してほしい、LLMの推論モデルについても聞きたい」など、多くの満足の声が寄せられました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



講演の様子



質疑応答の様子

2.AI・データサイエンスセンター オンライン・レクチャー 沖電気工業株式会社 藤枝大様

AI・データサイエンスセンターでは、AI(人工知能)、データサイエンス、DX の話題を実務家、研究者にお話いただくオンライン・レクチャーを中央大学公式 Youtube で配信しています。

今回は 沖電気工業株式会社 藤枝大様に登壇いただきました。

2020年4月に設置された AI・データサイエンスセンターの社会連携活動第1号である「AI・データサイエンス社会実装ラボ」(研究開発機構ユニット)についても紹介がありました。また、このラボで客員研究員(機構准教授)として活躍されている藤枝様には、ご自身のキャリアについてもお話しいただいています。

ぜひ、YouTube でご確認ください。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク:オンライン・レクチャー](#)

[リンク:YouTube AI・データサイエンスセンター【再生リスト】](#)



3.エヌビディア合同会社と学術連携協定を締結しました

2025年3月4日(火)に中央大学は、米国半導体メーカーNVIDIA(エヌビディア)の日本法人であるエヌビディア合同会社(東京都港区)と、学術連携に関する協定を締結しました。

本協定は、教育・研究・社会貢献活動の分野において包括的かつ緊密な協力関係を築くことを目的としています。これに基づき、両者は人材交流、講演会・シンポジウムの開催、学術情報・資料の提供、共同研究・研究開発の推進などで協力し、教育研究活動の充実や人材育成、地域共生社会の実現、教職員の資質向上を図ります。

締結式に続いて行われた懇談会では、冒頭にエヌビディア合同会社の井崎様よりご挨拶があり、AI・ディープラーニングの進展と産業応用、近年におけるロボティクスとの融合についてのお話をいただきました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



左:エヌビディア合同会社エンタープライズ事業本部事業本部長 井崎武士氏
右:中央大学 河合久学長

4.3大学(関西・中央・法政)共催 データサイエンス・アイデアコンテスト 2025(協賛 マイナビ)

関西大学・中央大学・法政大学は3大学共催学生参画型の「データサイエンス・アイデアコンテスト」を、2025年度も開催します。

このコンテストは、数理・データサイエンス・AIの知識・技術を用いたデータの利活用を実践する場として、3大学が共催し、株式会社マイナビの協賛により開催します。3大学から様々な学生が参加し、多様なアイデアや気づきに触れ、理解を深め、交流する場を目指しています。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)

3大学(関西・中央・法政)共催 データサイエンス・アイデアコンテスト 2025 (協賛 マイナビ)



5.開催報告:社会人向け講座「いまさら聞けない?統計学の基礎の基礎」

2025年3月27日(木)に後楽園キャンパス産学官連携・社会共創フロア(3号館14階)にて、酒折文武 理工学部准教授が「統計学の基礎」をテーマに社会人向けの実践的な講義を行いました。

冒頭30分ほど、生田目崇 理工学部教授からDX(デジタルトランスフォーメーション)とデータサイエンスの関係、AI 時代のリテラシー向上の重要性について講演がありました。「データの活用が企業の生産性を高める」という研究結果も示され、参加者に大きな気づきを与える内容となりました。

続いて、酒折文武 理工学部准教授(都合によりオンライン登壇)より導入として「統計学とは」の説明から始まり、統計グラフの誤用・悪用事例を通じて騙されないための要点が示されました。最後に、基礎的な統計学の理解(統計リテラシー)の重要性と、正しい分析力の必要性が強調されました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



生田目崇教授(左)とオンラインで登壇された酒折文武准教授

6.開催報告:2025年第3回イブニングセミナー

2025年4月22日(火)に後楽園キャンパス産学官連携・社会共創フロア(3号館14階)にて、樋口知之(本センター顧問・理工学部教授)が「シミュレーションのAIとの邂逅と発展」というテーマで、会場とオンライン参加者(合わせて約250名)に向けて講演を行いました。

講演では、「シミュレーション」と「AI(人工知能)」という2つの技術が結びつくことで、これまでにない新しいアプローチが可能となり、社会的にも大きな意義を持つことが紹介されました。

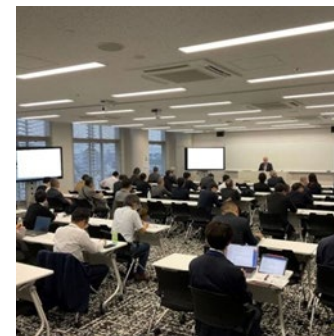
シミュレーションは現象を再現する技術であり、AI は予測や判断を行う仕組みで、両者の融合により実践的な意思決定が可能になると説明されました。

参加者からは、「専門的な内容をわかりやすく伝えてくれてありがたかった」「講演を聞いて自分でも学びを進めてみたいと思った」など、多くの満足の声寄せられました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



樋口知之(本センター顧問・理工学部教授)



講演の様子

質疑応答の様子

7. NVIDIA から実務家講師を招聘(AI・データサイエンス総合)

2025年5月10日(土)に学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」にて、エヌビディア合同会社から廣岡信行様、梅澤孝司様、岸本章宏様3名の講師をお招きして講義いただきました。

当日は、多摩キャンパスと後樂園キャンパスをオンラインでつないだ合同対面授業を行い、これまでの遠隔授業(オンデマンド型)で学修した内容を踏まえたグループワークを行いました。

最後にまとめとして、講師の廣岡様から学生に向けて「AIの進化は速く、またAIにも得意不得意は必ずある。まずはAIを使って慣れて、そして活用してほしい」とのお言葉をいただきました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



多摩キャンパスで講義する廣岡様



教壇上の左より梅澤様
理工学部大野特任准教授
(本講義世話役)、岸本様
(後樂園キャンパス)



講義の様子(多摩キャンパス)



講義の様子(後樂園キャンパス)

8. アクセンチュアとマイナビから実務家講師を招聘(AI・データサイエンス総合)

2025年5月31日(土)に学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」にて、株式会社マイナビの高橋誠人編集長、アクセンチュア株式会社の井田佳祐様、巢山剛様を講師としてお招きして講義いただきました。

当日は、多摩キャンパスと後樂園キャンパスをオンラインでつないだ合同対面授業を行い、これまでの遠隔授業(オンデマンド型)で学修した内容を振り返りつつ、個人ワークからグループで議論、発表を通じて理解を深めました。

ワークの冒頭、井田様より「生成 AI は確率的に回答を出すため必ずしも正しいとは限らず、人による検証が必要です。また、指示を出す際には構造化(情報を整理し明確化すること)が求められ、ロジカルシンキングが役に立ちます。曖昧な指示より論理的かつ明確に伝えることが重要です」との説明があり、発表後には「生成 AI を活用することで仮説の精度が高まり、人間では思いつきにくいアイデアを補助していることが確認された」との講評をいただきました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



株式会社マイナビ 高橋誠人編集長



アクセンチュア株式会社 井田佳祐様



アクセンチュア株式会社 巢山剛様

9.iDS 飯尾ゼミ生が 2025 年度春季 HCD 研究発表会にて 口頭発表を行いました

2025年5月31日(日)に神戸親和大学にて開催された「2025年度春季HCD研究発表会」において、iDS飯尾ゼミ生が口頭発表を行いました。

HCD研究発表会は、人間を中心として人間の使いやすさを重視した設計(HCD:Human Centered Design)ユーザエクスペリエンス、ユーザビリティに関する研究成果が集う発表会です。

iDS飯尾ゼミのゼミ生らは、日頃のゼミでの研究活動成果を口頭で発表し、聴講者と積極的にディスカッションしました。

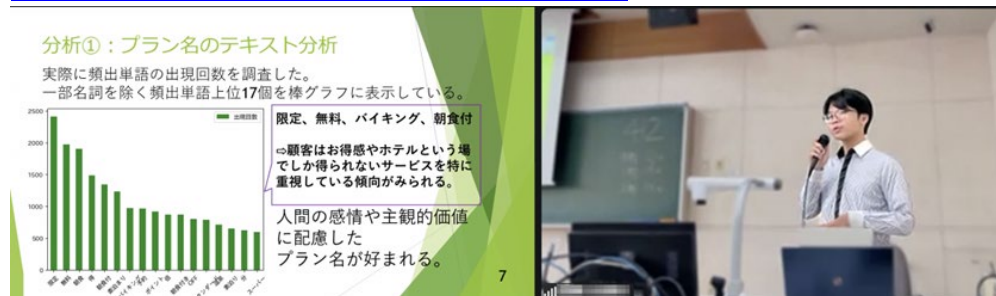
発表者:清岡成望, 茂木英琉, 辰野美澄, 貞方稔梨, 飯尾淳
タイトル:楽天トラベルにおけるユーザー評価の分析
人間中心設計推進機構 2025年春季 HCD 研究発表会

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク:2025 年度春季 HCD 研究発表会](#)

[リンク:特定非営利法人人間中心設計推進機構](#)

[リンク:飯尾 淳\(中央大学研究者情報データベース\)](#)



口頭発表:楽天トラベルにおけるユーザー評価の分析

10. KDDI 総合研究所から実務家講師を招聘(AI・データサイ エンス総合)

2025年6月7日(土)に学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」にて、株式会社 KDDI 総合研究所 福元徳広様を講師としてお招きして講義いただきました。

当日は、多摩キャンパスと後楽園キャンパスをオンラインでつないだ合同対面授業を行いました。

福元様は、KDDI 総合研究所で情報通信に関する標準化に関する研究開発をされています。

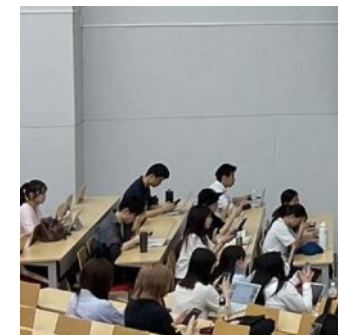
そこで本講義では「AI・データサイエンスの標準化」と題し、主に通信事業者の視点から、課題解決に向けた AI・データサイエンスの活用事例や、実際にビジネスに導入する際に考慮すべき事項について講義いただきました。また、AI技術を簡潔に説明したのち、その利用方法やフレームワークを中心に解説いただきました。

履修者は今後、オンデマンドによる2回の講義を通じて、情報通信に関する標準化への理解を深めていきます。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



株式会社 KDDI 総合研究所
福元徳広様



講義の様子(多摩キャンパス)



講義の様子(後楽園キャンパス)

11.開催報告:2025年第4回イブニングセミナー

2025年6月11日(水)に後楽園キャンパス産学官連携・社会共創フロア(3号館14階)にて、本セミナー初の学外講師として佐藤由将氏(STORES 株式会社)が『複数プロダクトを展開する STORES のデータ活用』をテーマに講演を行いました。

講演では、STORES 株式会社が複数のプロダクトから得られる多様なデータを統合・分析し、顧客のニーズを理解してサービスの向上や効果的なマーケティングに活かしていることを具体例に挙げて分かりやすく紹介されました。

また、こうしたデータ活用は複数プロダクトの連携強化や事業成長に寄与しており、今後は中小事業者の売上成長支援を加速させることを目指していると締めくくられました。

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



STORES 株式会社 佐藤由将氏



講演の様子



質疑応答の様子

12.開催報告:paiza ランクチャレンジ2025 キックオフセミナー

2025年6月20日(金)に「文理問わず生成 AI 時代に求められるプログラミングスキル～paiza ラーニングで身につける市場価値～」と題し、paiza 株式会社プロダクト本部 paiza ラーニング部 森山光様にオンラインにてご講演いただきました。

講演では、同社のプログラミング学習コンテンツ「paiza ラーニング」や、AI・データサイエンスセンターで共同実施する paiza ランクチャレンジをご紹介いただきました。

あわせて、飛躍的に進化する生成 AI 技術を見据え、これからの時代におけるプログラミングスキルの位置づけについて詳しくお話がありました。

また、参加申込に際して集めた質問やオンライン参加者からの質問にも丁寧にお答えくださいました。

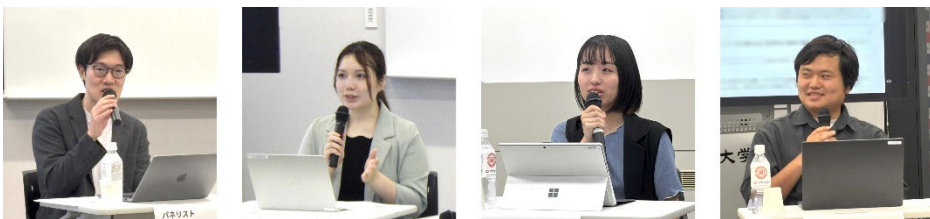
[リンク:paiza ランクチャレンジ](#)

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



13. パネルトークイベント「最前線のデータサイエンティストが語るリアルなお仕事(2025)～君だけの未来をデザインする～」開催

2025年6月26日(木)に「最前線のデータサイエンティストが語るリアルなお仕事(2025)～君だけの未来をデザインする～」と題し、ビジネスの最前線でデータサイエンティストとして活躍される4名の方をお招きして、パネルトークを開催しました。



御登壇者パネリスト:(写真左から)

下村真生様(株式会社博報堂DYホールディングス)

佐藤百合菜様(RiZAP テクノロジーズ株式会社)

栗野志穂様(日清食品ホールディングス株式会社)

モデレータ:(写真右)

関根 伸吾様(ネイチャーインサイト株式会社)

モデレータの関根様から、データサイエンティストの活躍やデータサイエンティスト協会の活動についての説明の後、パネリストの方々から会社の事業内容、担当業務、現在の仕事の様子や大学時代について幅広くお話をいただきました。その後、モデレータの選んだ参加者からの意見や質問にパネリストよりお答えいただきました。

[リンク:一般社団法人データサイエンティスト協会](#)

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)



パネルトークの様子(会場)

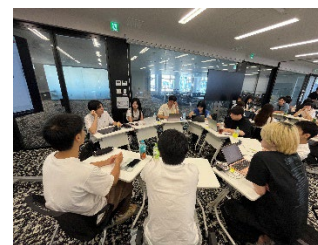
14. 中央大学商学部と沖縄国際大学産業情報学部が合同ゼミ開催

2025年6月28日(土)、商学部の斎藤正武ゼミ・平澤敦ゼミ・砂川和範ゼミは、沖縄国際大学産業情報学部企業システム学科の髭白晃宜ゼミと本学後楽園キャンパスにて合同ゼミナールを開催しました。

本合同ゼミナールは、AI が持つ潜在的な可能性を理解すると同時に、その限界を検討することで、商学、経営学、マーケティング領域における実践的な知識を深めることを目的に実施されました。また、中央大学と沖縄国際大学の学生が協働しながら、多様な視点による議論を通じて AI に対する洞察を深め、問題解決能力を養うことも、そのねらいとしています。

「AI の限界と可能性」を共通大テーマとし、小テーマ「AI で消える仕事、業務、サービス」・「世代による AI 活用スキルの違い」・「AI の教育への活用の是非(～近未来の大学とは～)」の3つについて、それぞれ発表とグループディスカッションを行い、その後、教員から講評・総括が行われました。

総勢69名の学生が参加し、ゼミの枠を超えたグループ編成で活発な意見交換・交流が行われ、参加学生にとって学びの多い貴重な機会となりました。



グループディスカッションの様子



参加した学生たちと教員

[リンク:沖縄国際大学 産業情報学部 髭白晃宜教授](#)

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)

15.ワークショップ「Ideation Factory」開催

2025 年 6 月 30 日(月)に「電通のクリエイターが開発した発想力養成プログラム「Ideation Factory」(2025)」と題し、株式会社マイナビ就職情報事業本部 菅原依子様にワークショップを実施いただきました。

このワークショップは、同社が協賛する「3大学(関西・中央・法政)共催データサイエンス・アイデアコンテスト 2025」の関連企画です。

将来が予測困難な社会において自分で考えて行動し、答えがない問いの答えを創る。そんな自分に近づけるべく、電通のクリエイターが開発した発想力養成プログラムを学生に体験してもらい、アイデアを生み出す方法論を楽しく身につける場となりました。

ワークショップでは、方法論の中から要素分解のトレーニング「PIE」と強制結合によるアイデア出しを行う「HEX」を採り上げ、参加した学生たちはゲーム形式のプログラムを楽しんでいました。



(株)マイナビ 菅原様より説明を受ける参加者



ワークショップの様子

[リンク:公式 WEB 新着ニュース](#)

16.所員

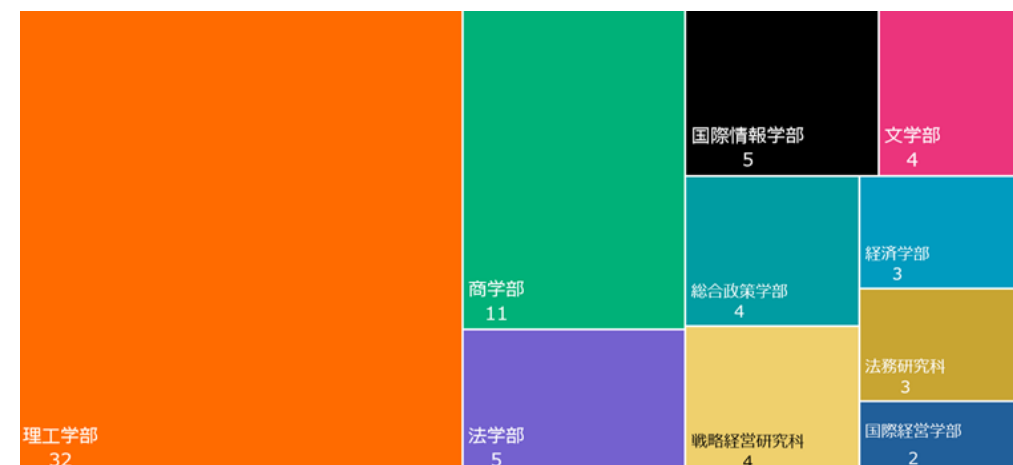
AI・データサイエンスセンター 所員

専任所員数 73

客員所員数 9

(2025.7.15 当日予定)

所属別 専任所員内訳



所員一覧は、[こちらのリンク](#)をご覧ください

中央大学 AI・データサイエンスセンター
ニュースレター No.15

発行日:2025 年 7 月 15 日発行

発行所:中央大学 AI・データサイエンスセンター事務室
〒112-8551東京都文京区春日1-13-27
ai-and-ds-grp@g.chuo-u.ac.jp
[https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/ai and ds/](https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/ai%20and%20ds/)

表紙:中央大学理工学部写真会
<https://www.instagram.com/chuophotoclub/>

【六月展】より

題 名:雨の置きみやげ

撮影者:富塚明日香さん(応用化学科 3 年)